



平成 25 年 3 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社コーセー
代 表 者 名 代表取締役社長 小 林 一 俊
(コード番号 4922 東証第 1 部)
問 合 せ 先 I R 課長 中 田 仁 典
(TEL 03-3273-1511)

インドにおける合弁会社設立合意に関するお知らせ

株式会社コーセー(本社:日本・東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、インドの製薬メーカーであるエルダー社[Elder Pharmaceuticals Limited](本社:インド・ムンバイ、会長兼社長[チェアマン & マネジングディレクター]:ジャグディッシュ サクセナ[Jagdish Saxena])と合弁会社「コーセー エルダー(インド)有限会社[KOSÉ Elder (India) Private Limited](仮称)」を設立することで合意しました。これによりコーセーは、インドにおけるビジネスを見据え、現地での化粧品製造・販売に向けた準備を開始します。

インドは、人口が中国に次ぎ世界第2位の12億人、人口構成は若年層の多いピラミッド型で、25歳以下がその半数を占めるという、成長性に期待できる消費市場となっています。女性のファッションも多様化が進み、化粧品の嗜好も大きく変化してきています。当社のこれまでの海外進出の手法は、進出国の市場特性に合わせて国内の既存ブランド商品を選択し、輸出による展開を主としてきましたが、文化や嗜好が大きく異なるインドにおいては、現地独自の戦略と企画開発が重要と考え、市場を熟知した現地企業との提携で検討を進めてきました。

この度提携を結ぶエルダー社は、インドで上場している製薬会社で品質面での信頼性が高く、すでに医薬品の製造のみならず、高品質なヘルスケア製品や化粧品などの製造と、販売の実績もあることから、スムーズな展開が可能と判断しました。付加価値の高い化粧品づくりと技術力を強みとする当社と、現地の市場を熟知し、インドにおいての強い販売網を持つエルダー社と戦略的に提携することで相乗効果も期待できます。日本の繊細で高度なテクノロジーと、インド女性が求める普遍の美を融合させた新たな商品を開発し、インド市場で展開します。新会社設立後の二社の分担や、具体的な販路、商材、ブランドなどについては、今後詳細を検討していきます。

今後も当社は、高効能化粧品開発や皮膚研究分野における技術力の高さや、多くのブランドビジネスや長年のカウンセリング販売を通じた蓄積を生かし、成長性の高い海外新規市場開拓について積極的に取り組み、グローバル市場における存在感の拡大を図っていきます。

<新会社概要> ※2013年3月6日時点

会社名:コーセー エルダー (インド) 有限会社[KOSÉ Elder (India) Private Limited](仮称)
所在地:インド・ムンバイ(仮)
設立:2013年9月(予定)
事業内容:化粧品 of 製造・輸入・卸販売
出資比率:コーセー60%:エルダー社 40%

< エルダー社 概要> (連結) ※2012年12月末日現在



社 名:エルダー社[Elder Pharmaceuticals Limited]
代表者:会長兼社長 ジャグディシュ サクセナ[Jagdish Saxena]
共同社長 アロク サクセナ[Alok Saxena]
所在地:インド・ムンバイ
[C-9, Dalia Industrial Estate, Off Veera Desai Road, Andheri(W), Mumbai, India]
設 立:1983年
事業内容:調合薬の製造および販売
従業員数:3,550人
資本金:INR 2億500万 ※2012年9月末日現在
現地法人展開国:U.A.E、英国、ブルガリア
主な生産拠点:インド:パオンタ・サビブ(ヒマチャル・プラデシュ)、シラキ・ランガロード(ウッタラカンド)、
パウェイン、ネルール、パタルンガンガ(マハラシュトラ)
英国(バーミンガム)、ブルガリア

ボンベイ証券取引所 (BSE) 上場
インド国立証券取引所(NSE) 上場

< コーセー 概要> (連結) ※2012年3月末日現在



社 名:株式会社コーセー
代表者:代表取締役社長 小林 一俊
所在地:東京都中央区日本橋 3-6-2
創 業:1946年3月
事業内容:化粧品の製造・販売
従業員数:5,520名
資本金:4,848百万円
海外展開:18カ国・地域 ※2012年12月末日現在
現地法人展開国:中国、香港、台湾、韓国、シンガポール、タイ、マレーシア、米国
主な生産拠点:日本(埼玉県狭山市・群馬県伊勢崎市・埼玉県大里郡)、中国(浙江省杭州)、
台湾(台湾省新竹市)